**脳性まひ児者へのボバース概念 イントロダクトリー講習会**

**～起居動作の分析と治療の手がかりを探る～**

「発達」は小児領域に携わる方々は誰もが一度は学ぶものと思います。定型的発達を理解することで、個々のmissingやpotentialを見つけることができます。その中には治療のヒントが隠されており、軽度から重度の障害児者に応用できると考えます。

今回、「起居動作」に着目し、ボバース概念に基づく姿勢と運動の分析、視知覚からのアプローチ、環境設定などを学び、デモンストレーション、基本的なハンドリングの実技練習、ディスカッションを通じてより深めていきたいと考えております。

日　時： ２０１９年３月９日（土）１０：００　～　１０日（日）１５：００

講　師： 佐藤 邦洋（ＰＴ ボバース小児領域基礎講習会インストラクター）

須貝 京子（ＯＴ ボバース小児領域基礎講習会専任講師候補）

会　場： 大阪発達総合療育センター ５階 地域交流スペース

主　催： 大阪発達総合療育センター（南大阪小児リハビリテーション病院）

公　認： アジア小児ボバース講習会講師会議（ＡＢＰＩＡ）

募集対象：ＣＢＣ８週間基礎講習会未受講のＰＴ、ＯＴ、ＳＴ　定員３０名

　　　　（申し込み多数の場合は、選考のうえ決定いたします）

受講費：１２，０００円

申込方法：E-mailで お申込みください。

宛先 『kensyu@osaka-drc.jp』

件名 『脳性まひ児者へのボバース概念　　申し込み』とし、

『①氏名，②職種，③経験年数，④所属，⑤連絡先住所・電話番号・メールアドレス』をご送信ください。

＊送信後1週間以内に受付完了メールを返信します。ご確認ください。

締め切り：２０１９年１月３１日（木）　＊受講の可否は２月７日（木）までにご連絡いたします。

問合せ先：大阪発達総合療育センター　　事務部総務課　義本

　　　　　TEL　０６－６６９９－８７３１　　　FAX０６－６６９９－８１３４